

Greeeenピース

移動教室を終えて、生徒会役員選挙や2学期中間考査、職業調べ新聞、上級学校説明会など中身の詰まった2週間だったことでしょうか。中間考査が終わってほっとしている頃でしょうか。しかし、来週から後期が始まり、専門委員会は2年生を中心に活動することになります。つまり、2年生が学校の中心となるのです。今後はさらに文化祭があり、合唱練習が始まります。以前の学年日より、2学期は『これまで以上に忙しく、充実した日々になることでしょうか』と書きましたが、その忙しさを実感し始めるころでしょうか。そんな忙しさの中で、どれほど充実した日々を過ごし、どれほど成長できるかは皆さん次第です。やるべきことに取り組みつつ、楽しむべき時は全力で楽しみ、中心学年として充実した後期にしましょう。

高校の先生による上級学校説明会

『都立学校と私立学校の違い』というテーマで上級学校説明会が行われました。クラスで進路の話がされてはいますが、具体的に高校の話がされたのは初めてでした。都立江東商業高等学校の先生からは『専門学科』について、また、共栄学園高等学校の先生からは、様々なコースに分かれることも教えていただきました。



都立学校にも『普通科』以外に様々な専門学科があります。また私立は同じ高校でもコースによってカリキュラムが大きく変わります。自分の興味関心も踏まえて進路を考え、私立高校はコースの内容まで調べるようにしましょう。これから進路を考える時間が増えていきます。まずは、卒業後の自分を想像していくことから始めてみましょう。

生徒会役員選挙が行われました

9月27日に生徒会役員選挙が行われました。立候補者と応援演説者はこの日のために準備を重ね、当日は全校生徒の前で自分の思いを演説していました。立会演説会后、生徒たちは投票所にて本番さながらの投票を行いました。選挙の裏では選挙運営のために、選挙管理委員が放課後などに選挙の準備、選挙方法の周知、演説会の運営、投票管理、開票などの仕事をしていました。立会演説会がスムーズに行われ、公平に選挙が行われたのは、選挙管理委員の頑張りがあったからです。

今回の選挙は生徒会役員選挙です。松五生全員が生徒会に所属しています。松五生の一員としての自覚をもち、みんなで松五をよりよい学校にしていきたいと思います。

当面の予定

夏季休業後2週間の予定です。先を見通して生活しましょう。

※HPからも行事予定を確認できます。

曜	日	行事等	時程	日	行事等	時程
月	7	朝礼、学校公開期間始、後期始	50×6	14	スポーツの日	
火	8	専門委員会	45×6	15	任命式、合唱練習始め	50×6
水	9	職員会議	50×5	16	避難訓練	50×5
木	10		50×6	17		50×6
金	11	学校公開期間終	50×6	18		50×6

※裏面に教育実習生からのメッセージです。

✿ 教育実習期間、終了

約 1 か月に及ぶ教育実習期間が終了しました。今週号の学年だよりでは、 先生と 先生のメッセージを掲載します。

～ 先生から～

1 か月間ありがとうございました。2 年生の皆さんには英語の授業や学校生活の中で何度も助けてもらい、そのおかげで 1 か月の実習を無事に終えることができました。特に、 先生の担当クラスである 2 年 4 組の皆さんは元気いっぱいエネルギーに満ちあふれていて、いつも元気をもらっていました（たまに元気いっぱい過ぎる場面もありましたが……）。一緒に過ごすことができ、1 か月の実習がとても楽しいものになりました。本当に感謝しています。また、昨年の実習でも一緒に学び、過ごした皆さんの成長を見ることができたのも嬉しかった出来事の 1 つです。英語の授業中や休み時間に 1 年生のときとは違う成長した姿を見ることができたときには、「松五で 2 年間実習ができて良かった」と何度も感じました。

この実習を通して皆さんから多くのことを学ぶことができました。また、皆さんとの関わりを通して『先生』という職業がとても魅力のあるものだということを再確認することができました。皆さんにも、私との関わりの中で、何か 1 つでも学んだことがあればうれしく思います。

またどこかで会えたら気軽に声をかけてください。

2 年間本当にお世話になりました。



～ 先生から～

短い時間ではありましたが、松五で過ごした実習期間はとても有意義で楽しい日々でした。ユニークな先生方や優しく素直な子がたくさんいる松五で貴重な実習ができたことを嬉しく思います。数ある思い出の中でも、1 番印象に残っているのは、保健の授業です。保健では全クラス分の担当をさせていただきました。授業をしてみて、授業は先生だけではなく生徒のみんなと作るものであることを改めて感じることができました。授業以外でも、廊下やメディアスペースで声をかけてもらえることも楽しみの 1 つでした。まだまだ未熟な部分が多い自分ですが、温かく受け入れてくださり、本当にありがとうございました。

ここまで長々と書かせていただきましたが、実は来年度もまた松五で実習をさせていただく予定になっています。そのため、本当のお別れはまだ少し先になります。この実習期間で得た経験をもとに、また大学院での研究に励みたいと思います。来年、お互いに成長した姿で合えることを楽しみにしています。ありがとうございました。

